

令和3年度 学校図書館全体計画

新潟市立南浜中学校

南浜中学校教育目標
「深く考え 心豊かに 実践する生徒」

生徒・家庭・地域の実態

- ・生徒は全体的に素直で、節度がある。
- ・図書館を利用する生徒や職員が限られている。
- ・概ね図書館の利用マナーは良好である。
- ・具体的な目標が持てず達成感を味わったり、自分に誇りを持ったりすることができない生徒がいる。
- ・学習規律はしっかりしているが、主体的な取組に課題がある。
- ・地域・家庭は共に概ね協力的である。
- ・地域CO, 図書館センターと、連携がとれている

令和3年度 重点目標(目指す生徒像)
これからの社会をよりよく生きぬく生徒

- 自ら課題を設定し、課題解決に向けて、主体的に行動する。
- 自他の違いを認め合い、他を尊重しつつかかわり合い、合意形成する。
- 社会の変化に対応し、柔軟な発想と豊かな表現で未来を構想する。
- 世界的視野で考え、地域での活動を通して、地域貢献や社会貢献する。

関係法規等

- 日本国憲法
- 教育基本法
- 学習指導要領
- 学校図書館ガイドライン
- 新潟市教育ビジョン 第4期実施計画(R2~6)
- 第三次新潟市子ども読書活動推進計画(R2~6)
- ・ 学校図書館活用推進事業(R2~6)

図書館教育の目標

- ・ 本の世界に入り込み、考え、想像を広げる生徒の育成
- ・ 本を読む楽しさや良さを考え、発信する生徒の育成

指導の重点

- ① 図書館および読書環境を整備し、図書館への興味を高める。
- ② 国語科や図書委員会の活動を工夫し、読書習慣の形成をはかる。

各学年の重点目標			
学年	読書センターとして	学習センターとして	情報センターとして
1学年	・ 資料や読書に興味を持ち、楽しく読書しようとする態度を育てる。	・ 学校図書館の利用の仕方を知ろうとする態度を育てる。	・ 目的に応じて情報を集めようとする態度を育てる。
2学年	・ さまざまな本に興味を持ち、幅広く読書しようとする態度を育てる。	・ 進んで学校図書館を利用しようとする態度を育てる。	・ 集めた資料や情報を活用しようとする態度を育てる。
3学年	・ 適切な本を選んで読み、考えを広めたり、深めたりしようとする態度を育てる。	・ 集めた情報を効果的に表現しようとする態度を育てる。	・ 集めた情報を生き方に生かそうとする態度を育てる。

《 道 徳 》

- ・ さまざまな資料の活用を通して、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う。
- ・ 図書資料の活用により、道徳的諸価値についての理解を促す。

《特別活動》

- ・ 朝読書や委員会活動を通して、読書に親しむ雰囲気醸成する。
- ・ 学校図書館の活用により、情報収集能力や活用能力を高める。

《各教科》

- ・ 図書資料の活用により、主体的で探究的な学びへの意欲を喚起する。

《総合的な学習》

- ・ 課題の設定、追求、解決に向けて適切な情報を収集・活用し、思考を深める。

具体的な方策				
図書館運営	図書委員会との連携	「読書センター」として	「学習センター」として	「情報センター」として
<ul style="list-style-type: none"> ・ データベースによる図書管理 ・ 蔵書の適切な収集・廃棄 ・ 利用マナーの徹底 ・ 読書環境の整備 ・ 広報活動 ・ 職員との連携 ・ 地域ボランティアの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昼休みの貸し出し当番 ・ 校内読書月間の実施 ・ 「図書館だより」による本の紹介 ・ しおりコンクール等のイベント活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 朝読書の実施と学級文庫の活用 ・ 計画的な蔵書整備 ・ リクエストの定期的な実施 ・ 「図書館だより」や館内掲示による図書の紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年生に向けた図書館オリエンテーションの実施 ・ 公共図書館との連携による資料の提示や情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文集や生徒会誌等の保管活用 ・ 進路・学習情報の提示